



はざま いぶき
羽間 伊吹くん (1歳)

歩いてどこへでも行っちゃうよ♪ ごはんをモリモリ食べて、早くいとこのお兄ちゃんたちと遊びたいな。



みね かいり
峯 楓涼ちゃん (1歳)

もぐもぐするのも、パパママの抱っこも大好き！ お気に入りには、お姉ちゃんと食べるおせんべいなんだ〜。



かわしま はると
川島 遥太くん (0歳)

ぼくはユズ農家のひ孫。ばあばの作ったユズ帽子似合うでしょ？ 早くおしゃべりできるようになりたいな♪

市内在住の小学6年生までのお子さんの写真を募集中！ 申し込みは写真と、申込書または必要事項を明記して、電子メール・郵送のいずれかで。詳しくは広聴広報課HPをご覧ください。



広聴広報課
☎823-9446

市長コラム

内 和 外 順

昨年春にお亡くなりになられた「土佐希望の家」創立者の山崎勲さんをしのぶ会が、7月30日に高知ぢばさんセンターで開催されました。

競輪選手でもあった山崎勲さんは、競輪界のトップ選手として、24歳の時には、当時の競輪選手最高位の「A級1班」に所属し、昭和28年に、大阪で開催された全国争覇競輪（現在の日本選手権）の決勝レースで準優勝されるなど、大活躍されています。

昭和61年に引退されるまで、通算674勝を挙げた業界をリードするスター選手でした。

昭和30年に、奥様の祥子さんにご結婚され、昭和38年には、次男の昇くんが誕生します。昇くんは、脳性小児まひと診断され、重度の障害がある子どもさんでした。ここから、ご夫婦の献身的な福祉活動が始まり、昭和40年には、「重症心身障害児父母の会」を立ち上げ、翌年に

土佐希望の家・山崎 勲さん

やまさき いさお

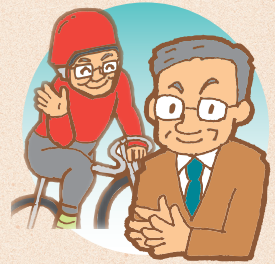
高知市長 岡崎 誠也

は奥様の土佐山田のご実家を改修し、全国的にも先駆けとなる初代「養護施設・希望の家」を開設します。

次男の昇くんは、昭和42年に急性肺炎を起こし、3歳7カ月で尊い命を亡くしています。

しかし、山崎さん一家は、重症心身障害児の方々への支援を諦めません。多くの地域の人々や行政を巻き込み、南国市小籠地区に「土佐希望の家」が開設され、その支援活動は競輪界も巻き込み、多くの賛同者を得て施設も充実されました。

山崎勲さん、祥子さん、昇くんやご家族の魂の込められた「土佐希望の家」を私たちも応援してまいります。



広告

眠っているピアノ不要な楽器を買取します！
スタッフが無料出張査定いたします。お気軽にお電話ください。

アルペジオ楽器 088-878-0177

〒780-0053高知県高知市駅前町5-1 営業時間 11:00-20:00 定休日 木曜日

高く買取ります！

※電子ピアノ・エレクトーン・オルガンなど買取対象外の楽器があります。

高知県公安委員会公認古物商免許 (第831010001747号)

